

2026年6月12日

「生命保険協会 SR 報告書 2026」の公表  
～2025年度の生命保険協会の社会的責任活動の報告～

生命保険協会（会長：高田幸徳 住友生命保険社長、以下「当会」）は、「生命保険協会 SR 報告書 2026」（以下「本報告書」）を作成しましたので、お知らせします。



当会は、生命保険事業が国民生活の安定・向上に密接な関わりを持つ公共性の高い事業であることから、社会的責任(SR: Social Responsibility)を果たすためのさまざまな活動に取り組んでいます。

本報告書は、こうした取組みについてステークホルダーの皆さまに広くご理解いただくことを目的に、2007年より毎年作成しています。

本報告書では、2025年度における重点取組みを冒頭でご紹介するとともに、「顧客本位の業務運営に向けた取組み」と「持続可能な社会の実現に向けた取組み」について記載しています。また、当会の組織概要や主な事業内容についても掲載し、生命保険業界や当会になじみのない方にもわかりやすい構成としています。

当会は、今後も社会的責任を果たすため各種活動に取り組み、生命保険業界として社会の持続的な発展に貢献し続けていきます。

※当会ホームページ (<https://www.seiho.or.jp/data/publication/sr/>) に掲載

以 上